

授 業 科 目 の 名 称		配当年次	【DP1】 豊かな人間性を備えた 企業人・社会人になる ために、幅広いリベラ ルアーツとしての一般 教養を身につけ、他者 と共生し、共存・共創 する能力を修得してい ること。	【DP2】 経済のグローバル化と 知識基盤社会における 地域経済の活性化に対 応するため、経済、経 営、会計、スポーツ・ 健康、観光ビジネス、 データサイエンスの各 分野の専門知識・技能 を修得し、かつ自己で 考え、判断し、論理的 に表現できる能力を身 につけていること。	【DP3】 経済、経営、会計と いった伝統的分野で は、各分野の基礎理論 と現実の事象をともに 学修し、また両者を対 比させることによって 有意義な知見を吸収 し、社会で自立して活 躍していくことが可能 となる専門知識を修得 していること。	【DP4】 スポーツ・健康、観光 ビジネス、データサイ エンスといった本学科 を特徴づける分野で は、それぞれの分野の 意義、本質および課題 を正しく理解するとと もに、社会において実 践、応用できる専門的 な知識や技能を習得し ていること。
全 学 共 通 科 目	日本文学入門	1・2	○			
	英語圏文学入門	1・2	○			
	日本史学入門	1・2	○			
	西洋史学入門	1・2	○			
	言語学	1・2	○			
	宗教学	1・2・3	○			
	哲学	1・2・3	○			
	倫理学	1・2・3	○			
	生命の倫理	2・3	○			
	美術史	1・2	○			
	日本語の運用	1・2	○			
	文章作成法	1・2	○			
	政治学	2・3	○			
	法学入門	1・2	○			
	憲法（日本国憲法）	1・2	○			
	民法	2・3	○			
	ジェンダー学	1・2	○			
	社会学Ⅰ	1・2	○			
	社会学Ⅱ	1・2	○			
	経済学入門	1・2	○			
	国際関係論	2・3	○			
	環境学	2・3	○			
	科学史	1・2	○			
	統計学Ⅰ	1・2	○			
	統計学Ⅱ	1・2	○			
	数学（線形代数基礎）	1・2	○			
	数学（解析基礎）	1・2	○			
	情報科学史	2・3	○			
	情報機器の操作	1	○			
	情報処理（文書の作成と表現）	1・2	○			
	情報処理（表計算）	1・2	○			
	情報処理（データベース）	2・3	○			
	ビジネス社会と出会うⅠ（業界研究・会社研究）	1・2・3・4	○			
	ビジネス社会と出会うⅡ（業界研究・会社研究）	1・2・3・4	○			
	キャリアデザインⅠ	1・2・3・4	○			
	キャリアデザインⅡ	2・3・4	○			
	インターンシップⅠ	1・2	○			
	インターンシップⅡ	3・4	○			
	健康科学Ⅰ（理論・実技）	1	○			
	健康科学Ⅱ（理論・実技）	1・2	○			
	教養演習Ⅰ	1	○			
	教養演習Ⅱ	1	○			
	英語Ⅰ	1	○			
英語Ⅱ	1	○				
英語（見て聴く英語）	2・3・4	○				
英語（読む英語）	2・3・4	○				
英会話Ⅰ	1・2・3・4	○				
英会話Ⅱ	1・2・3・4	○				
中国語Ⅰ	1・2・3・4	○				
中国語Ⅱ	1・2・3・4	○				
韓国語Ⅰ	1・2・3・4	○				
韓国語Ⅱ	1・2・3・4	○				
ドイツ語Ⅰ	1・2・3・4	○				
ドイツ語Ⅱ	1・2・3・4	○				
フランス語Ⅰ	1・2・3・4	○				
フランス語Ⅱ	1・2・3・4	○				
日本語・日本事情Ⅰ	1	○				
日本語・日本事情Ⅱ	1	○				
日本語・日本事情Ⅲ	1・2・3・4	○				
日本語・日本事情Ⅳ	1・2・3・4	○				

授 業 科 目 の 名 称		配当年次	【DP1】 豊かな人間性を備えた 企業人・社会人になる ために、幅広いリベラ ルアーツとしての一般 教養を身につけ、他者 と共生し、共存・共創 する能力を修得してい ること。	【DP2】 経済のグローバル化と 知識基盤社会における 地域経済の活性化に対 応するため、経済、経 営、会計、スポーツ・ 健康、観光ビジネス、 データサイエンスの各 分野の専門知識・技能 を修得し、かつ自己で 考え、判断し、論理的 に表現できる能力を身 につけていること。	【DP3】 経済、経営、会計と いった伝統的分野で は、各分野の基礎理論 と現実の事象をともに 学修し、また両者を対 比させることによって 有意義な知見を吸収 し、社会で自立して活 躍していくことが可能 となる専門知識を修得 していること。	【DP4】 スポーツ・健康、観光 ビジネス、データサイ エンスといった本学科 を特徴づける分野で は、それぞれの分野の 意義、本質および課題 を正しく理解するとと もに、社会において実 践、応用できる専門的 な知識や技能を習得し ていること。
経済科目群	経済学総論	1		○	○	
	経済学	1・2		○	○	
	経済史	1・2		○	○	
	ミクロ経済学	2・3・4		○	○	
	マクロ経済学	2・3・4		○	○	
	経済学史	1・2		○	○	
	国際経済論	1・2		○	○	
	日本経済論	1・2		○	○	
	財政学	1・2		○	○	
	金融論	1・2		○	○	
	国際金融論	1・2		○	○	
	社会政策論	1・2		○	○	
	経済政策論	1・2		○	○	
	アジア経済論	3・4		○	○	
	発展途上国論	3・4		○	○	
欧米経済事情	3・4		○	○		
環境経済学	1・2		○	○		
経営科目群	経営学総論	1		○	○	
	経営学	1・2		○	○	
	法学	1・2		○	○	
	経営史	1・2		○	○	
	リスク・マネジメント論	2・3・4		○	○	
	経営管理論	2・3・4		○	○	
	企業論	2・3・4		○	○	
	企業法Ⅰ	2・3・4		○	○	
	企業法Ⅱ	2・3・4		○	○	
	経営戦略論	3・4		○	○	
	経営組織論	2・3・4		○	○	
	生産管理論	2・3・4		○	○	
	ベンチャー企業論	3・4		○	○	
	ヘルスケアサービス・マネジメント	3・4		○	○	
	国際経営論	3・4		○	○	
	アジア経営論	2・3・4		○	○	
	日本経営論	2・3・4		○	○	
	中小企業論	2・3・4		○	○	
	環境経営論	3・4		○	○	
	経営学史	3・4		○	○	
	経営心理学	1・2・3・4		○	○	
	マーケティング論	2・3・4		○	○	
	人的資源管理	3・4		○	○	
消費者行動論	3・4		○	○		
マーケティング・リサーチ	3・4		○	○		
経営財務論Ⅰ	2・3・4		○	○		
経営財務論Ⅱ	2・3・4		○	○		
証券市場論	2・3・4		○	○		
会計科目群	会計学総論	1・2		○	○	
	初級簿記	1		○	○	
	中級簿記	1・2		○	○	
	上級簿記	1・2・3		○	○	
	租税法Ⅰ	2・3・4		○	○	
	租税法Ⅱ	2・3・4		○	○	
	財務諸表論Ⅰ	1・2・3		○	○	
	財務諸表論Ⅱ	1・2・3		○	○	
	原価計算論Ⅰ	2・3・4		○	○	
	原価計算論Ⅱ	2・3・4		○	○	
	管理会計論Ⅰ	2・3・4		○	○	
	管理会計論Ⅱ	2・3・4		○	○	
	経営分析論	2・3・4		○	○	
	監査論	2・3・4		○	○	
	国際会計論	2・3・4		○	○	
	環境会計論	2・3・4		○	○	
	税務会計論Ⅰ	2・3・4		○	○	
税務会計論Ⅱ	2・3・4		○	○		
パソコン会計	2・3・4		○	○		

授業科目の名称		配当年次	【DP1】 豊かな人間性を備えた 企業人・社会人になる ために、幅広いリベラ ルアーツとしての一般 教養を身につけ、他者 と共生し、共存・共創 する能力を修得してい ること。	【DP2】 経済のグローバル化と 知識基盤社会における 地域経済の活性化に対 応するため、経済、経 営、会計、スポーツ・ 健康、観光ビジネス、 データサイエンスの各 分野の専門知識・技能 を修得し、かつ自己で 考え、判断し、論理的 に表現できる能力を身 につけていること。	【DP3】 経済、経営、会計と いった伝統的分野で は、各分野の基礎理論 と現実の事象をともに 学修し、また両者を対 比させることによって 有意義な知見を吸収 し、社会で自立して活 躍していくことが可能 となる専門知識を修得 していること。	【DP4】 スポーツ・健康、観光 ビジネス、データサイ エンスといった本学科 を特徴づける分野で は、それぞれの分野の 意義、本質および課題 を正しく理解するとと もに、社会において実 践、応用できる専門的 な知識や技能を習得し ていること。
データサイエンス科目群	プログラミングⅠ	1・2		○		○
	プログラミングⅡ	1・2		○		○
	経済統計学	1・2		○		○
	データサイエンス	2・3・4		○		○
	プラットフォームビジネス	1・2		○		○
	フィンテックとデジタル社会	1・2		○		○
	AI（人工知能）	2・3・4		○		○
	暗号資産とブロックチェーン	2・3・4		○		○
スポーツ・健康科目群	スポーツマネジメント論	2・3・4		○		○
	スポーツマーケティング論	2・3・4		○		○
	スポーツ企業経営論	2・3・4		○		○
	生涯スポーツ論	2・3・4		○		○
	健康ビジネス論	2・3・4		○		○
	スポーツ心理学	2・3・4		○		○
	スポーツ文化論	1		○		○
	スポーツ栄養学	2・3・4		○		○
スポーツ指導論	2・3・4		○		○	
観光ビジネス科目群	旅行ビジネス論	1		○		○
	観光ホスピタリティ論	1		○		○
	宿泊業経営論	2・3・4		○		○
	観光マーケティング論	2・3・4		○		○
	旅行業法	2・3・4		○		○
	かしこい旅行実務論	2・3・4		○		○
	世界遺産と観光業	2・3・4		○		○
	エコツーリズム	2・3・4		○		○
共通科目群	経済経営統計学	2・3・4		○	○	○
	外国書講読	3・4		○	○	○
	職業指導	3・4		○	○	○
	特殊講義Ⅰ	1・2・3・4		○	○	○
	特殊講義Ⅱ	1・2・3・4		○	○	○
	特殊講義Ⅲ	1・2・3・4		○	○	○
	特殊講義Ⅳ	1・2・3・4		○	○	○
	基礎演習	2		○	○	○
	専門演習	3		○	○	○
	卒業論文又は卒業研究	4		○	○	○